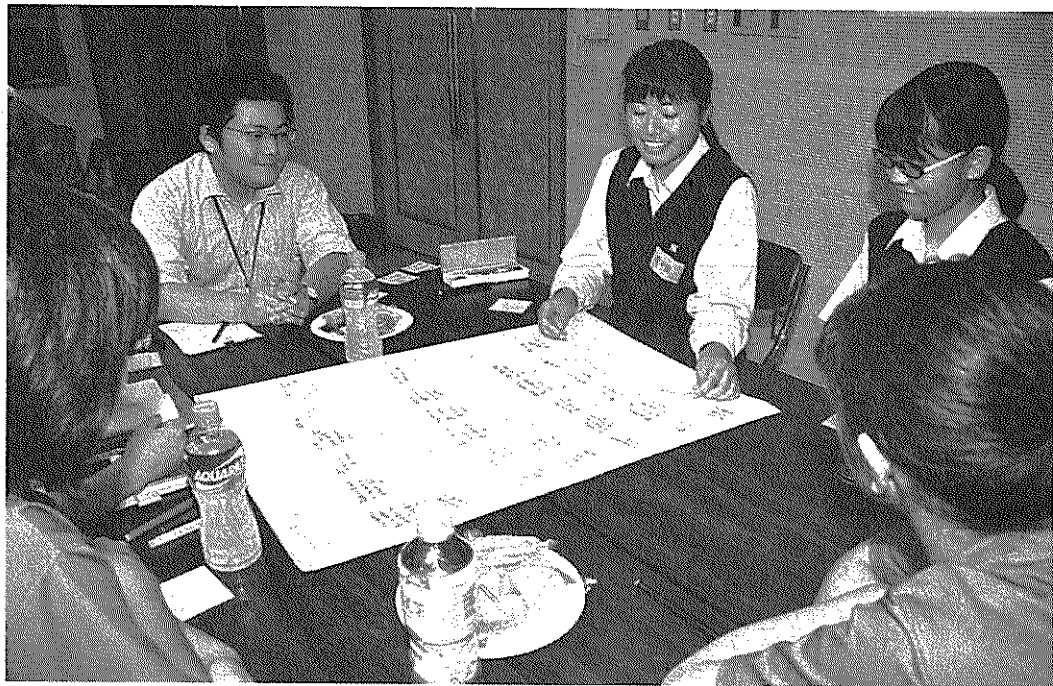


つたえる地域 つながる地域



活発に意見を出し合う野辺地町の高校生ら

# 駅活性化 高校生が主役

## ワークショップで企画練る

### 野辺地

高校生のアイデアで駅活性化。野辺地町の青い森鉄道野辺地駅を中核にした企画を実施し、町を盛り上げるアイデアを探るワークショップが9日、町観光物産PRセンターで開かれ、町内の高校生たちが活発に意見を出し合った。この日出席されたアイデアは関係機関との調整を進め、年内にも実行に移す予定だ。

(山内淳一)

## 年内の実現目指す

ワークショップを企画したのは、町役場の若手職員でつくる町づくりグループ「WAC(わっか)のメンバーたち。駅を利用するため、青い森鉄道も協力している。参加したのは、青森

どのグループでも多く聞かれたのが「町内に遊ぶ所や進学先、就職先がない」という不満。有名ファストフード店などの進出を望む声が上がると、「空手家を呼んで『空き屋解体ショー』をやったらどうか」など、若者らしい斬新な企画を披露し、会場を沸かせたグループもあった。

参加した野辺地高1年の清水目花梨さん(16)は「普段考えていたことが発表できて良かった。実行する企画はまだ決まっていないが、実現できるような張り合い」と熱意を見せていた。